

# 内川



内川小学校だより  
第 27 号  
2014. 1. 8. WED

TEL:46-2705 FAX:46-2107

## 教育目標

- ☆生き生きとした内川の子ども
- ・進んで学び、よく考える子ども
- ・思いやりのある、やさしい子ども
- ・元気で、たくましい子ども



## 平成25年度 第3学期 始業式!



### 【平成25年度 第3学期 始業式】

明けまして、おめでとうございます。子どもたちが、こうして元気に集うことができ、うれしく思います。

冬休みはどうでしたか? 「ありがとうございました」の感謝の言葉を心を込めて言うことができましたか? 3学期も多くの人に見守られながら過ごすことになります。感謝の気持ちを素直に表現できる自分を大切にしてください。



謹賀新年  
昨年はお喜びになりました  
今年もつとにお喜び申し上げます  
平成25年 1月8日

さて、今年は午(うま)年。「どうして十二支はあの動物なの?」 福島県の民話を紹介します。

昔々の大昔のある年の暮れのこと、神様が動物たちにお触れを出したそう。 「元日の朝、新年の挨拶に出かけて来い。一番早く来た者から十二番目の者までは、順にそれぞれ一年の間、動物の大将にしてやろう」

動物たちは、おらが一番とて、めいめいが気張って元日が来るのを待っておった。ところが猫は神様のところにいつ行くのか忘れてしまったので、ねずみに訊くと、ねずみはわざと一日遅れの日を教えてやった。猫はねずみが言うのを間に受けて、喜んで帰っていったと。

さて元日になると、牛は「おらは歩くのが遅いので、一足早く出かけるべ」と夜のうちから支度をし、まだ暗いのに出発した。牛小屋の天井でこれを見ていたねずみは、ぽんと牛の背中に飛び乗った。そんなこととは知らず、牛が神様の御殿に近付いてみると、まだ誰も来ていない。

我こそ一番と喜んで待つうちに門が開いた。とたんに牛の背中からねずみが飛び降り、ちよろちよろ走って一番になってしまった。それで牛は二番、それから虎、兎、龍、蛇、馬、羊、猿、鶏、犬、猪の順で着いた。猫は一日遅れで行ったものだから番外で仲間に入れなかった。それでねずみを恨んで、今が今でもねずみを追い回すのだそう。

また、新しい年の初めにあたり、いい学級・学校だったとだれもがいえるものにするために、もう一步の前進をして一年のまとめをしっかりとしてほしいと思います。そのために、日々の生活の中で心がけてほしいこととお話します。

それは、「**他の人のために何かできないか**」考えてほしいのです。自分が困ったり、苦しんでいるとき、助けられ、励まされ、感謝した体験は誰にでもあると思います。集団の中の一人として生活する時、自分のことだけ考えていたのでは、楽しく、充実した学校生活は送れないことも十分わかっているはず。まず、自分から、他の人のために何かをすることによって、自分自身が助けられ、自分がここにいることの意味が実感できるのです。学校行事、児童会活動、学級活動を中心に、一人ひとりが、「**他の人のために何かができる時**」、より楽しい学級や学校になるのです。何かをすることが他の人のためばかりでなく、自分自身のためであることを心にきざんでほしいものです。充実した3学期にしましょう。

3学期の行事のメインは「卒業式」でしょう。6年生にとっても1~5年生にとってもこの1年の中で最高の思い出になるような式にするためにも、「他の人のために何かできないか」を考えて生活してほしいのです。

6年生にとっては、中学校入学に向けて忙しい時期かもしれません。忙しい時期だからこそ、心にゆとりをもち、「**他の人のために**」と考えることは大切だと思うのです。そんな児童が通う内川小学校であってほしいです。

**誰かの笑顔のために頑張る**、すてきなことだと思いませんか。そんな心をみんなでもてたらすてきな学校になるのでしょうか。

今日から始まる50日間の3学期、「**誰かの笑顔のために**」、「**他の人のために何かできないか**」の心で生活し、楽しく舞うような活力のある年になることを願っています。





# 冬休み(2学期)の反省と3学期の目標!

★ 低学年：沼端 怜良  
わたしがふゆ休みにがんばったことは、お手つだいとかきぞめです。

お手つだいでは、おとうさんのしごとばのそうじをしました。いもうと2人といいしょにやりました。あぶないものにさわらないように、きをつけてやりました。おとうさんが、「ありがとう。」といってくれてうれしかったです。

かきぞめでは、はじめてふでをかきました。おねえちゃんといっしょにやりました。むずかしかったけど、さいごには、きれいにかけました。

3学期にがんばりたいことは、2つあります。

1つ目は「なわとび」です。まえとびやうしろとびを、2学期よりもたくさんとべるようにしたいです。そのために、まい日れんしゅうをつづけたいです。

2つ目は「どくしょ」です。ぶあつい本でも、さいごまでがんばってよめるようになりたいです。

4月になると、わたしは2ねんせいになります。あたらしい1ねんせいに、いろいろおしえてあげられるように、1年せいのうちにたくさんのおぼえたいです。



★ 中学年：沼端 健希  
ぼくが、2学期にがんばったことは3つあります。

1つ目は「ふれあい駅伝」です。ふれあい駅伝にむけて2つの事をがんばりました。1つ目は毎日学校の校庭を5周ぐらい走った事です。たくさん走るとスピードが上がると思ってがんばりました。2つ目は家でのおふっきんです。毎日20回できるようにがんばりました。少しでもきん肉をつけるためにがんばりました。

2つ目は「持久走記録会」です。ぼくは、はやく走るために学校で3周ダッシュしてがんばりました。家でもはやく走るためになわとびでかけ足とびの高そくバージョンを毎日30回がんばりました。すると少しずつタイムが上がっていくのが分かりました。タイムが上がっていくともっとはやく走りたいと思い、さらにがんばることができました。本番では、自己ベストが出せてうれしかったです。

3つ目は「漢字コンクール」です。ぼくは、漢字コンクールで100点を取るために、家で練習しました。そして100点を取ったときはうれしかったです。

次に、ぼくが冬休みにがんばりたい事は2つあります。

1つ目は「なわとび」です。ぼくは2重とびを2回しかとべないので冬休みに毎日2重とびの練習をかならずしたいです。

2つ目は「自学」です。目ひょうは1日1ページやる事です。ひまなときは3ページいじょうやりたいです。しっかりふく習をして3学期もがんばりたいです。

さい後に、3学期の目標です。ぼくの3学期の目ひょうは、2重とびを20回とぶことです。そのために毎日うてをはやく回す練習をしてがんばりたいです。



★ 高学年：金澤 拓海  
ぼくの2学期の反省は3つあります。

1つ目は「算数コンクール」です。1・2学期と不合格だったので、3学期は、復習をしっかりやって合格、満点がとれるようにがんばりたいと思います。

2つ目は「持久走記録会」です。一昨年は2位でくわしい思いをしたのに、昨年も2位でした。今年こそは1位になれるよう毎日コツコツと体力づくりをしてがんばります。

3つ目は「ふれあい駅伝」です。ぼくは5区で一番長いきょりを走りました。あと少いでタスキを渡すという所で1人にぬかれてしまいました。みんな苦しいはずなのにぬかれてとてもくやしかったです。今年は、1人でもぬいて、気力、体力負けしない体をつくり、チーム内川で上位目指してがんばりたいです。

3学期の目標は2つあります。

1つ目は「なわとび記録会」です。なわとび記録会では、昨年は3分間持久とび444回で新記録だったので、今年500回を目標に学校や家で練習をして、今年も新記録を目指してがんばります。

2つ目は「漢字コンクール」です。1学期、2学期とも満点だったので、3学期も満点を取り、年間パーフェクトをねらいます。

今年の4月からは、ぼくたちも6年生になるので、みんなのことを引っ張っていきたいです。3学期もがんばります。



## 「3かん王」を目指して! 【感謝】

3学期も「ありがとう」の感謝の心を忘れない学校にしていきます。1月には「宿泊学習」、2月には「昔の遊びを楽しむ会」や「なわとび記録会」、3月には「6年生を送る会」や「卒業証書授与式」とたくさんの行事があります。保護者や地域の方に支えられていることを忘れず、常に笑顔で「ありがとう」の言葉を伝えられるように努力しますので、ご協力をお願いいたします。

感謝の  
気持ち  
を  
こまめに  
伝える



どんな些細なことでも  
感謝の気持ちを注ぐことは  
更なる幸せを運んでくれるものです  
常に自分がたくさんの人に  
支えられていることに気付き  
心から感謝する気持ちを  
捧げることができれば  
助け合いの輪の中で  
今よりも成長することができるからです  
わずかな進歩でも喜べるようになれば  
次々と幸運が舞い込んでくるでしょう